銀　杏　葉

教育目標　「自ら学ぶ、豊かな人間性とじょうぶなからだをもった子ども」

須賀川市立西袋第二小学校
学校だより　第１４号
令和６年３月１日（金）発行
文責　校長　三浦　康夫

3月　～　まとめと新たな目標へ　～

いよいよ３月に入り、今年度の学校生活も残り１４日間となりました。子どもたちは毎日元気に過ごしていますが、何となく進級や卒業を前にして、嬉しいような、不安なような、微妙な雰囲気も感じます。「終わりよければ全てよし」という言葉もあります。３学期、残りの期間を学習、生活ともにしっかりと取り組むことで、子どもたちが自信と希望を持って堂々と卒業・進級できるようにしていきたいと思います。

卒業式の歌を練習する５，６年生

授業参観・学級懇談会　ありがとうございました

２月２２日（木）には、今年度最後の授業参観が行われました。お忙しい中、多くの保護者の皆様においでいただき、本当にありがとうございました。最後の授業参観ということで、発表形式の学年が多かったのですが、子どもたちの成長の様子をご覧いただけるよい機会になったのではないかと思います。次の週には、子どもたちから「お家の人に褒められたよ。」というお話をたくさん聞きました。保護者の皆様の温かい励ましにより、子どもたちにとっても十分に満足できる授業参観となったようです。

３，４年生　いわせデイサービスセンターへ

２月２８日（水）に、３，４年生が総合学習で行っている福祉の学習の一環として、あさかデイサービスセンターに行ってきました。利用者の方との触れ合いを通して、「福祉」の本当の意味や助け合いの大切さについて理解する大変よい機会となりました。子どもたちからは、「また、ぜひ行きたい！」という声が多く聞かれました。いわせデイサービスセンターの皆様には、お忙しい中快く子どもたちを迎えていただき、本当にありがとうございました。

入賞おめでとう！！

＜須賀川市俳句ポスト第２回入選＞

２年　佐浦　あさひ　　３年　佐藤　蓮

＜校内なわとび記録会＞

前二重跳び　新記録（１００回）　３年　佐藤　蓮

感染症に要注意！手洗い・うがいの励行を！（継続中）

最近になって、またインフルエンザ（Ｂ型）と新型コロナウィルス感染症が流行する兆しが見られ、市内でも学級閉鎖を余儀なくされる学校が出てきています。そこで、感染症予防への対応について、再度、注意喚起を含めてご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

日常的な手洗い、うがいの励行とあわせて、状況に応じたマスクの着用、体調が優れないときには無理をせず休むことなど、基本的な対策をもう一度ご確認いただければと思います。特に学校以外での各種大会やイベント行事等の戸外での活動に際しては、十分に暖かな服装での参加及び活動後のケア等、体調面を考慮しながら対応していただきますよう重ねてお願い申し上げます。

インフルエンザの出席停止期間，注意下さい!!

【例えば，発症後２日目に解熱した場合】

０日	１日	２日	３日	４日	５日	６日	７日
発症→	発熱→	解熱→	解熱後１日目→	解熱後２日目→	５日以内 登校不可→	登校可	

【例えば，発症後４日目に解熱した場合】

発症→	発熱→	発熱→	発熱→	解熱→	解熱後１日目→	解熱後２日目→	登校可

登校するには
次の二点を満たすまで
「解熱後２日が経過するまで」
＋
これに加え
「発症後５日が経過していること」
が条件です。

新型コロナウィルス感染症の場合も、同じです。

２月の俳句作品を紹介します

～２月のお題は「節分・豆まき・鬼たいじ」でした～

（１年生）
- おにたいじ　まめをたくさん　まきたいな
- おにたいじ　こわいけれども　がんばろう

（２年生）
- せつぶんは　やくをはらって　いい年に
- まめまきは　おいしいだいず　のこさない

（３年生）
- せつぶんの　おにのかわりに　おじいちゃん
- 豆まいて　心のおにを　たいじする

（４年生）
- 節分で　家族みんなで　豆まきだ
- 福は内　鬼は出て行け　家の外

（５年生）
- 玄関に　ヒイラギいわし　つけておく
- 鬼たいじ　豆をぶつけて　福笑い

（６年生）
- 家中に　豆をまいたら　もう安心
- 福は内　豆まきながら　願ってる

子どもたちの毎日の様子や俳句作品、学校だよりをＨＰに掲載しております。ぜひご覧ください！　スマホでもご覧になれます。